

10月の主な行事予定

日	曜日	内容等
1	木	わいわいカフェ 健康麻雀・工作など (石根公民館) 9:30~11:30
3	土	石根子ども教室 ハロウィンリース作り (石根公民館) 10:00~11:30
5	月	わいわいカフェ 健康麻雀 (石根公民館) 9:30~11:30
19	月	わいわいカフェ 健康麻雀 (石根公民館) 9:30~11:30

10月 休館日のお知らせ

3・10・17・24・31 日(土)

4・11・18・25(日)

12 日(月)スポーツの日

休館日になります。

第17回

石根地区ふれあい文化祭

11月15日(日)

舞台発表出演者
展示作品 募集

- 参加費 無料
- 申込先 石根公民館
※申込書は石根公民館にあります
- 申込締切 10月23日(金)
- 問合せ 石根公民館
0898-72-2620

移動図書館 カワセミ号



9/8 野菜ソムリエの料理教室

今回の料理教室も野菜ソムリエの加藤先生にご協力いただき、夏野菜を使った料理を作りました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



石根公民館だより 10月

〒799-1106

西条市小松町大頭甲 1048-1

TEL 0898-72-2620

FAX 0898-72-2625

eメール iwane-k@saijo-city.jp

石根地区人口・令和8年8月末現在

総人口 2,160人(-8)

男性 1,030人(-3)

女性 1,130人(-5)

世帯数 1,171戸(-5)

NO.256

令和8年10月1日

西条市石根公民館発行

8/28 人権・同和教育学習会



人権・同和教育学習会が行われました。今年度は石根公民館初の試みで、“地域盛り上げ隊”の方々に協力いただき、人権劇「～認知症になってもよろしくね～」を披露していただきました。石根公民館 松木館長の出演から始まった人権劇は、地域盛り上げ隊の方々の熱烈な演技によって、笑いあり、涙ありの感動の会となりました。身近な問題について見つめなおす良い機会になったのではないのでしょうか。その後のグループ討議でも、積極的に意見が交わされ、とても有意義な学習会となりました。ご参加をいただいた皆様、ありがとうございました。

わいわいカフェ

場 所：石根公民館 つばきホール
対象者：65歳以上の方、ご家族の方
参加費：無料
問合せ：西条市地域包括支援センター
西条西部・小松 担当 藤原
TEL：0898-52-8221

10月1日(木)
健康麻雀・工作など
10月5・19日(月)
健康麻雀



石根子ども教室

8/26 第2回 ディスコン



第2回の石根子ども教室はディコンを行いました。たくさんの方が参加をしてくれて、とても賑やかな子ども教室になりました。次回のディコン(11月25日)も楽しみにしています。

9/16 第3回 小物入れ作り



第3回の石根子ども教室は小物入れを作りました。みんな楽しそうに小物入れを作っていました。少し難しかった子もいましたが、とても上手にできていました。今回作った作品は、11月の文化祭で展示予定です。

☆ 10月の案内 ☆

日 程： 3日(土) 10:00~11:30 ハロウィンリース作り (参加費 100 円必要です。)

場 所： 石根公民館 つばきホール

持ち物： コンパス(持っている人)、はさみ、飲み物

申し込みをされた児童は熱中症対策をしっかりと、気を付けてきてください

※ 欠席をされる場合は公民館まで早めの連絡をお願いします。(石根公民館 0898-72-2620)

戦没者、公務殉職者に哀悼の意を捧げ、平和への願いを新たにするために合同追悼式を開催します。式典には、恒久平和の実現を次代へ継承するため、市内の高校生も参加します。
申込不要・参加無料ですので、お気軽にご参加ください。
当日は、平和の大切さを伝えるパネル展示もあります。

○ 日 時 10月31日(土) 10時~(会場 9時~)

○ 場 所 西条市 丹原文化会館 大ホール

石根公民館サークル つわぶき句会【九月の俳句】

平穩に
暮れし一日や
秋夕焼
一色

歩き初む
ひ孫と散歩
秋夕焼
戸田

師の句碑へ
空を限りに
鰯雲
瀬川

虫かごの
目と目が合ひし
オニヤンマ
井上

かくれんぼ
しゃがんでいる子に
赤とんぼ
越智

8月23日

おやじ夜市



石根小学校で「おやじ夜市」が行われました。今年もたくさんの方が来てくださり大盛り上がりでした。

9/11 石根小学校「砂防訓練」

石根小学校の6年生が「砂防訓練」を行いました。「降雨体験装置」で大雨が来た時の恐ろしさを体験したり、「土石流3D 体感シアター」で土石流が発生する際の予兆や、発生時に起こる現象を、映像・音・振動・証明・匂いによる疑似体験をして、災害時の危機感を体感しました。

